

Thermo fisher RAWファイル 変換

.RAW -> .imdx

IMDX コンバーター一起動、RAWファイル 選択

The screenshot displays the IMDX Converter application window. The title bar reads "IMDX Converter". The interface is split into two main panels: "入力 KBD/imzML/analyze/RAW" (Input) on the left and "出力 IMDX" (Output) on the right.

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: []
ファイル名: [] (highlighted with a yellow box and a hand cursor)
測定範囲: m/z 0 - 0

プロファイル
 セントロイド

参照画像

フォルダ: []
ファイル名: []

出力 IMDX

出力データ

フォルダ: []
ファイル名: []

変換パラメータ

m/z範囲

全範囲 (変換時に自動計算)
 m/z [] - []

ノイズカット

なし
 指定割合以下をカット [10] %

ダウンサンプリング

ピンサイズ: [1]

質量補正

ピーク設定

強度値補正

TOF用の強度値補正

サンプル情報

極性: [不明]
マトリックス: []

コメント: []

変換リストに追加

拡張子が.RAWのファイルを選択します。

データ点数が表示されます

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: (x , y)
範囲外です。(1-48)

無効データ点数: (先頭 , 末尾)
この値はデータ点数-ピクセル数である必要があります。

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン ▼

スキャン方向 (, スキャンシーケンス () 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

MSイメージの横(x)と縦(y)の点数を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 48 (x , y)

無効データ点数: 0 (先頭 , 末尾)

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン ▼

スキャン方向 () , スキャンシーケンス () 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

データの先頭や末尾に余分な測定点がある場合は”無効データ点数”を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x , y)

無効データ点数: (先頭 , 末尾)

この値はデータ点数-ピクセル数である必要があります。

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン ▼

スキャン方向 () , スキャンシーケンス () 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

データ点数=ピクセル数+無効データ点数
でないといけません。

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x , y)

無効データ点数: 12 (先頭 , 末尾)

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン ▼

スキャン方向 (左から右), スキャンシーケンス (上から下) 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

測定点のピッチを入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x , y)

無効データ点数: 12 (先頭 , 末尾)

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン ▼

スキャン方向 (), スキャンシーケンス () 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

測定のスキャンの情報を入力

ファイル 変換リスト ヘルプ

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW

ファイル名:  small.RAW

データ点数: 48

ピクセル数: 36 (x , y)

無効データ点数: 12 (先頭 , 末尾)

ピッチ: (x , y) [um]

スキャン設定: スキャンパターン 

スキャン方向 (), スキャンシーケンス () 

測定範囲: m/z 140 - 2000

m/z: Processed

プロファイル

セントロイド

スキャン設定

スキャン方向  , スキャンシーケンス 

- 左から右
- 右から左
- 上から下
- 下から上

- 上から下
- 左から右
- 右から左
- 上から下
- 下から上

スキャンパターン： フライバックとジグザグ

フライバック



スキャン方向が一定

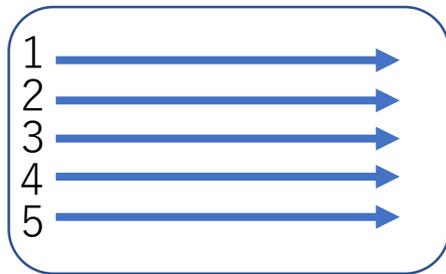
ジグザグ



スキャン方向が交互

スキャン方向 = 第1スキャンの進行方向

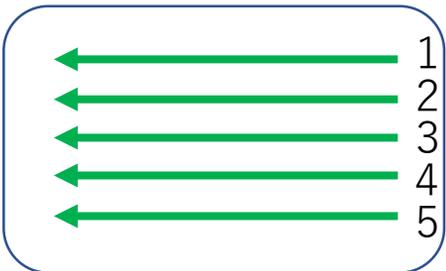
スキャンパターン：フライバック
スキャン方向：左から右



スキャンパターン：ジグザグ
スキャン方向：左から右



スキャンパターン：フライバック
スキャン方向：右から左

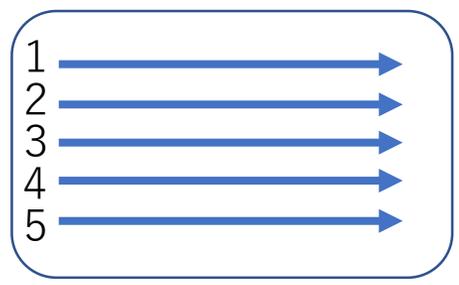


スキャンパターン：ジグザグ
スキャン方向：右から左



スキャンシーケンス =第1スキャンに対する第2スキャン以降の進行方向

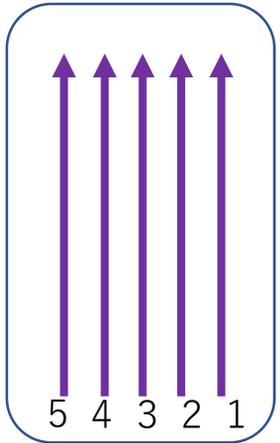
スキャンパターン : フライバック
スキャン方向 : 左から右
スキャンシーケンス : 上から下



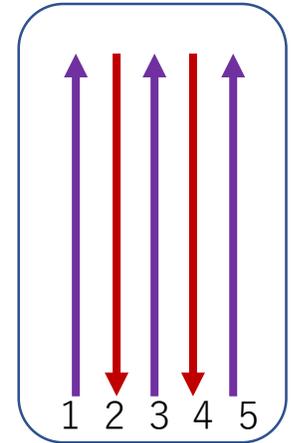
スキャンパターン : ジグザグ
スキャン方向 : 左から右
スキャンシーケンス : 下から上



スキャンパターン : フライバック
スキャン方向 : 下から上
スキャンシーケンス : 右から左



スキャンパターン : ジグザグ
スキャン方向 : 下から上
スキャンシーケンス : 左から右



スキャン方向とスキャンシーケンス

- スキャン方向
 - 第1スキャンの方向
 - スキャンシーケンス
 - 第1スキャンに対する第2スキャン以降の進行方向
- ⇒ スキャン方向が「左から右」、スキャンシーケンスが「右から左」のような同種の向きには設定できません。



スキャン方向が「左から右」ならスキャンシーケンスは「上から下」または「下から上」に設定します



サンプリング間隔

出力 IMDX

出力データ

フォルダ:

ファイル名:

変換パラメータ

m/z範囲

全範囲 (変換時に自動計算)

m/z -

ノイズカット

なし

指定割合以下をカット %

サンプリング間隔

自動

手動 ppm

範囲外です。(0.001-1.21)

質量補正

強度値補正

TOF用の強度値補正

サンプル情報

極性:

コメント:

設定が完了したら、“変換リストに追加”、“
コンバート実行” を押します。

入力 KBD/imzML/analyze/RAW

対象データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW
ファイル名: small.RAW
データ点数: 48
ピクセル数: 36 (x: 6, y: 6)
無効データ点数: 12 (先頭: 2, 末尾: 10)
ピッチ: (x: 10.0, y: 10.0) [um]
スキャン設定: スキャンパターン: フライバック
スキャン方向: 左から右, スキャンシーケンス: 上から下
測定範囲: m/z 140 - 2000
m/z: Processed
 プロファイル
 セントロイド

参照画像

フォルダ:

出力 IMDX

出力データ

フォルダ: C:\temp\test\ThermoFisherRAW
ファイル名: small

変換パラメータ

m/z範囲
 全範囲 (変換時に自動計算)
 m/z: 140 - 2000

質量補正
 ピーク設定

強度値補正
 TOF用の強度値補正

サンプル情報
極性: 不明
マトリックス: 不明

ノイズカット
 なし
 指定割合以下をカット: 10 %

サンプリング間隔
 自動 (共通のサンプリング間隔を使用)
 手動: 1.21 ppm

コメント:

変換リスト

No.	入力ファイル名	測定範囲	出力先フォルダ	出力ファイル名	m/z範囲
1	small.RAW	m/z 140 - 2000	C:\temp\test\ThermoFisherRAW	small	全範囲 (変換時に自動計算)